

レジメンcode:	C85-29
適応がん種:	悪性リンパ腫
レジメン名:	Adcetris
間隔:	3週間

備考

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	アドセトリス	1.8	mg/kg	点滴	d1

day1

- | | | | | |
|-------------|-------|-----------|--|----------------------|
| 1) 生食 | 50ml | 1 本 | | |
| ルート確保 | | | | |
| 2) アドセトリス | | 1.8 mg/kg | | |
| 注射用水 | 100ml | 1 本 | | 1Vあたり10.5mlの注射用水で溶解。 |
| 生食 | 100ml | 1 本 | | 5mg/mlの溶解液になる。 |
| | 主管① | 点滴 | | 30分以上かけて点滴静注する。 |
| 3) 生食 | 50ml | 1 本 | | |
| フラッシュ | | | | |
| 〈所要時間 約1時間〉 | | | | |

*希釈後の最終濃度が0.4～1.2mg/mlになるように調製する。

*160mg以上投与する場合は希釈液を増量する必要あり。

*体重が100kgを超える場合は100kgとして計算する。

*希釈後速やかに投与しない場合は、2～8℃で保存し、溶解後から24時間以内に投与すること。

*本剤の血管外漏出時の分類は起炎症性抗癌剤である。

*本剤の投与により副作用が発現した場合には以下の基準を参考に、本剤を休薬、減量、中止すること。

末梢神経障害

Grade ^{注5)}	処置
Grade1(機能障害はなく、知覚障害、反射消失のみ)	同一用法・用量で、投与を継続する。
Grade2(機能障害はあるが、日常生活に支障はない)	ベースライン又はGrade1以下に回復するまで休薬する。回復した場合は、1.2mg/kgに減量して投与を再開する。
Grade3(日常生活に支障がある)	投与中止する。
Grade4(障害をきたす感覚ニューロパチー、生命を脅かす又は麻痺をきたす運動ニューロパチー)	投与中止する。

次ページあり

好中球減少症

Grade ^{注5)}	処置
Grade1 (LLN未満1,500/mm ³ 以上)又はGrade2 (1,500未満1,000/mm ³ 以上)	同一用法・用量で、投与を継続する。
Grade3 (1,000未満500/mm ³ 以上)又はGrade4 (500/mm ³ 未満)	ベースライン又はGrade2以下に回復するまで休業する。回復後は、同一用法・用量で投与を再開する。

LLN：基準値下限

注5) GradeはNCI-CTCAE v3.0に基づく。